

様式第 3 号（第 1 3 条関係）

会議録

会議の名称	令和 6 年度第 2 回朝霞第一中学校学校運営協議会	
開催日時	令和 6 年 1 1 月 1 3 日（水）午後 1 0 時 3 0 ～午前 1 1 時 3 0 分	
開催場所	朝霞市立朝霞第一中学校 2 階特別活動室 朝霞市大字膝折 2 － 3 1	
出席者及び欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員 6 名（欠席委員 2 名） 事務局 2 名（朝霞一中教頭 2 名） 教務主任 1 名 事務主事 1 名	
議題	1 学校長あいさつ 2 全国および埼玉県学力学習状況調査の結果について 3 これまでの生徒の取り組みについて 4 熟議・意見交換・懇談 5 連絡・今後の予定	
会議資料	会議次第 学校だより 9 ・ 1 0 ・ 1 1 ・ 1 2 月号	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☒ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☐ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 副委員長による確認	
傍聴者の数	なし	
その他の必要事項	なし	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

- (1) 出席確認、傍聴者確認（教頭）
 - ・委員の欠席2名 傍聴者無し。
 - ・傍聴希望者があれば、随時受け入れを行う。
- (2) 開会の言葉（教頭）
- (3) 学校長あいさつ（校長）
- (4) 全国および埼玉県学力学習状況調査の結果について（教務主任）
 - ・調査結果に基づいて分析された本校の成果及び課題について説明を行う。
- (5) これまでの生徒の取り組みについて（最近の生徒たちの活動状況について）（教頭）
 - ・スライドショーを用いて、生徒たちの取組成果等の紹介を行う。
- (6) 熟議・意見交換・懇談（各委員）
 - ・タブレット端末について、教科によって合う、合わないといった点はどうか？
→タブレット端末はあくまでもツールである。使用することが目的ではない。
使い方の工夫による。工夫次第でどの教科でも活用できると考えている。
 - ・教師がどんなに頑張ったとしても、最終的には本人の努力次第。タブレット端末のような優秀なものがあっても、本人が努力しなければ役に立たない。
 - ・研究に当たり本校では、タブレット端末を目的に応じて使用する。すなわち、教師のねらいにそって、またはねらいの実現のために使用することをテーマとした。
 - ・ついていけない子への対応は？
→複数教員によるアプローチによって対応している。今後、すららドリル等の活用も図られるであろう。
 - ・全国および埼玉県学力学習状況調査の結果は、単年の状況で一喜一憂するのではなく、経年での伸びを見ていく必要があるし、それを意図した学力調査である。
 - ・教育には削ることのできない予算がある。生徒たちが安全な学校生活を送るために必要最低限かかる経費について考えると、予算減はかなり厳しいものと理解する。
 - ・市内全体で予算は厳しいと聞く。市民全体が負担に感じているのではないか。
 - ・35人学級の考えは素晴らしいが、先生が足りない。そのしわ寄せで、働き方改革が進まないのは問題である。
 - ・マスコミ含めてブラック体質と言い過ぎているように感じる。勤務時間外に義理人情で動くこともあるし、それがやりがいとなることもある。できればそこを楽しみたい。イメージアップしていく必要がある。
 - ・20時施錠と聞いているが、対応できるのか？
→原則20時に退勤するが、緊急の対応は行う。
 - ・結局仕事を持ち帰っているのでは意味がない。そもそもの仕事を減らしたい。
20時に帰ればそれで良いのか、考えていく必要がある。
 - ・教師が足りず、別の教科の教員が授業を行うこともあるのか？
→免許外の指導は原則認めない。
 - ・部活の地域移行の進捗状況は？
→本校としては少しずつ進めており、吹奏楽部やテニス部などが移行しつつある。
 - ・休日なら多少受け手もいるが、平日の16時から引き受けられる人材はむずかしいであろう。

- ・学校単位ではなく市として解決していくのがよい。上の機関で考えていってほしい。

(7) 連絡 今後の予定（事務局）

- ・第3回学校運営協議会 令和7年2月7日（金）頃を予定。

(8) 閉会の言葉（教頭）